

10月1日

開講

令和4年度 熊本学園大学 秋期公開講座

病をこえて～ウィズコロナを生きる～

熊本学園大学は、地域に根ざした大学として知的財産を社会に還元することを目的に、地域の皆さまや学生を対象とした公開講座を開講しています。毎回、政治・経済から文化、芸術、教育まで社会的に関心の高いタイムリーなテーマを設定し、本学教員が中心となって講座を担当します。

今回はコロナ禍におけるさまざまな課題に焦点を当て、コロナと「共生」する手がかりを探ります。春期公開講座に続き、感染防止対策を講じて、10月1日（土）から全4回にわたり対面で開催します。よろしければ取材いただきますよう、お願い申し上げます。

全体テーマ：病をこえて～ウィズコロナを生きる～

主旨：新型コロナウイルスの世界的流行は、感染への恐怖から人々の行動に大きな制限をもたらし、わずか2年あまりで社会の様相を一変させました。私たちにとって、ウィズコロナは心地のよいものではないかもしれません。

そこで、本講座では、高齢者の身体への影響、コロナをめぐる日米比較、今後の経済の展望から、かつて世界で猛威をふるい飢饉や騒乱を引き起こした家畜伝染病の牛疫まで幅広く学ぶことで、われわれがコロナと「共生」する手がかりを探っていきます。

会場：「新1号館 みらい」2階 121教室

対象：一般の方、学生（高校生以上）

受講者数：43名（予定）

※受講者の募集は終了しております。

開講日	講義テーマ	講師
10/1(土)	コロナ禍における高齢者の生活への影響	横山 孝子（社会福祉学部教授）
10/8(土)	コロナ禍をめぐる日米比較	カーク・マスデン（経済学部准教授）
10/15(土)	コロナ禍と日本経済	笹山 茂（経済学部教授）
10/29(土)	牛疫の歴史—帝国日本の家畜伝染病対策	土井 浩嗣（外国語学部准教授）

※各回 10：00～12：00

※初回（10月1日）は、9時50分より開講式とオリエンテーションを行います。

取材ご希望の方はご一報いただきますようお願いいたします

～本リリースについてのお問合せ～



熊本学園大学 広報室 TEL：096-364-8722（直通）

メール：koho-kgu@kumagaku.ac.jp



2022年
熊本学園創立80周年